

「地域が目指すべき姿（ビジョン）」について

1 趣旨

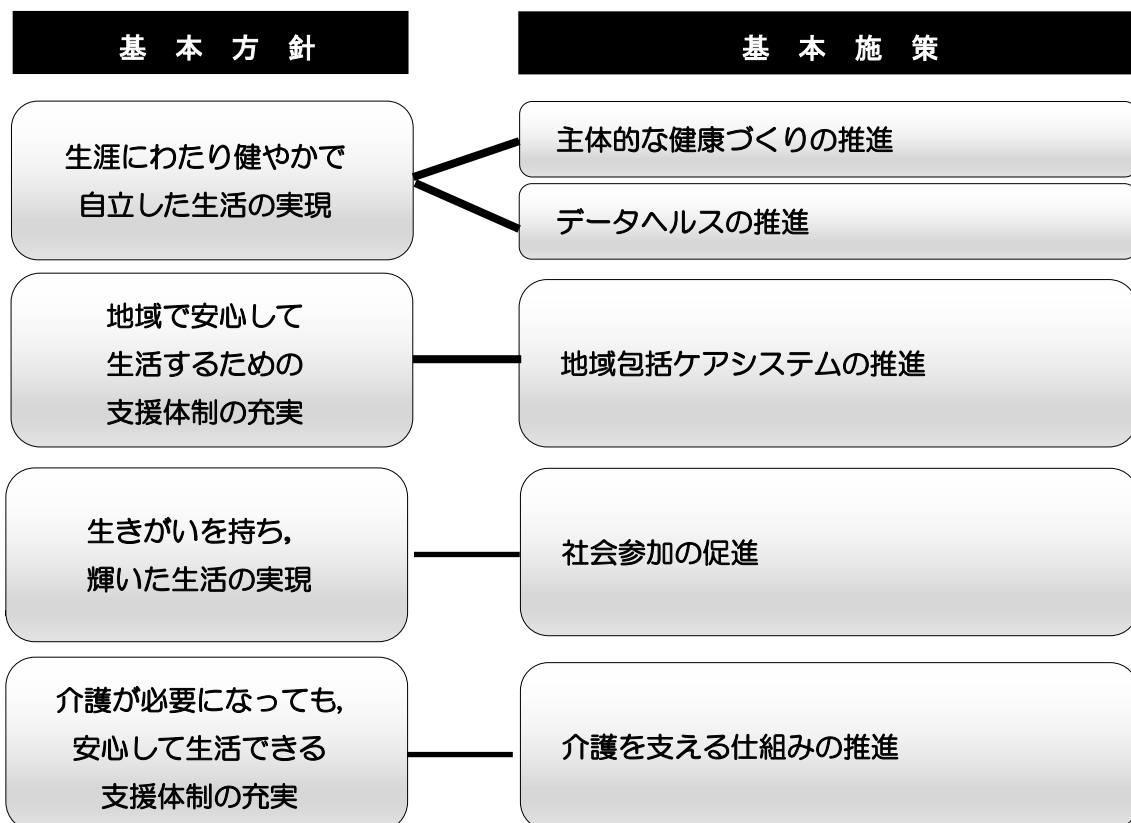
地域包括ケアシステムは、医療や介護を必要とする高齢者が、**住み慣れた地域で自分らしく**暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域づくりです。

地域が目指すべき姿（ビジョン）を、地域の多様な関係者（地域の住民、保健医療関係者、介護福祉関係者、行政関係機関等）からの幅広い意見を聞くことにより、次期計画（呉市高齢福祉計画・第9期介護保険計画事業計画（地域包括ケア計画）（令和6年～8年度））策定に反映し、効果的な取組を進めてまいります。

2 現計画（呉市高齢福祉計画・第8期介護保険計画事業計画（地域包括ケア計画）（令和3年～5年度））が目指す姿（ビジョン）と取組内容

○ 目指す姿

高齢者誰もが、住み慣れた地域で健やかに安心して暮らし続けることができるまち



3 地域ケア推進会議からの政策課題の提言

地域ケア会議等で抽出された課題や今後の取組を踏まえ、地域の様々な支援主体が目指す姿を明確にして、共有し、中長期的な高齢福祉の取組について検討してまいります。